

IZUMI

2015 AUTUMN

Vol.248



威南記海南鶏飯 銀座EXITMELSA店オープン!!

シンガポールチキンライスブランド「威南記海南鶏飯」
(Wee Nam Kee Hainanese Chicken Rice/ウィーナムキーハイナンチキンライス) が、
9月18日、銀座EXITMELSA (旧・ニューメルサ) の7階にオープンしました!



シンガポールチキンライスって?

シンガポールの名物料理として知られるチキンライス (海南鶏飯/ハイナンチーフン) は、茹で鶏とその茹で汁で炊いた白米を共に食す、東南アジア周辺地域では一般的な料理です。その伝統はシンガポールで進化し、チキンライスが国民食として知られるようになりました。シンガポールの周辺地域でもそれぞれの国で独自に進化したチキンライスが庶民の味として生きています。この機会にぜひ一度お試しください!!



このたび、シンガポールチキンライスブランド「Wee Nam Kee」と東京都におけるマスターフランチャイズ契約を締結した株式会社小泉は、1号店となるWee Nam Kee銀座EXITMELSA店をオープンしました。

1989年創業の「Wee Nam Kee」は、シンガポール政府が国寶をもてなすときにも振る舞われるほどの、信頼と実績を持つ有名店です。7月には、日本初出店となる0号店 (日本本店) が田町にオープンし、話題となっています。



▲7/27にWee Nam Kee0号店 (日本本店) で行ったWee Nam Kee日本進出記者発表の際の写真。左からWee Nam Kee創業者であるWee Toon Ouat氏、0号店を出店した株バリエーションの佐藤裕久社長、1~3号店を出店する株小泉の長坂剛副社長。

スタッフ一同、皆様のご来店を心よりお待ちしております。



▲銀座店内。2人掛けテーブルと円卓、合計52席の店内。



▲銀座店外観。7階でエレベータを降りると、この真っ赤なロゴが目飛び込んできます。

Dinner
¥1,000 off
Ticket

【小泉グループお取引先様特典】

本券をお持ち頂くと、お会計にて¥1,000割引致します。17時以降、1組様 (2名様以上) 1枚までご利用頂けます。

[有効期限: 2015年11月末]

各種パーティーのご予約も承っております。ぜひご利用ください!

Wee Nam Kee Hainanese Chicken Rice 銀座EXITMELSA店

TEL 03-3575-5150

Lunch 11:00-14:30L.O. Dinner 17:00-21:30L.O.

定休日: 年中無休 (年末年始、ビル法定点検日を除く)

weenamkee.jp

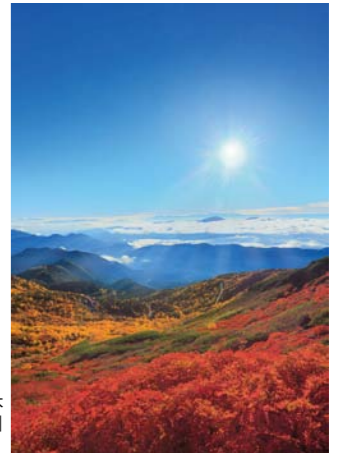
〒104-0061 東京都中央区銀座5-7-10 EXITMELSA 7階

地下鉄丸ノ内線・銀座線・日比谷線 銀座駅A2出口より徒歩2分

※専用・提携駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

IZUMI CONTENTS

2015 AUTUMN



表紙の写真は、長野県松本市の「乗鞍エコーライン」からの風景。

得意先訪問

十和設備(株)

代表取締役 西村徹二氏

4

営業所を訪ねて

(株)小泉中部 諏訪営業所

6

地域情報 in 諏訪市

7

得意先訪問

富士冷熱工業(株)

代表取締役 神田恭宏氏

8

営業所を訪ねて

(株)小泉相模 相模原営業所

10

地域情報 in 相模原市

11

得意先訪問

ニッポー設備(株)

代表取締役 田中友統氏

12

営業所を訪ねて

(株)小泉多摩 立川営業所

14

地域情報 in 立川市

15

ニューオープン

(株)小泉多摩 昭島営業所

16

(株)小泉東関東 千葉北営業所

17

メーカー探訪記

タカラスタンダード(株)

20

健やかスポーツライフ

30

日本の名車ファイル~語り継がれるクルマたち~

32

クロスワード

33

小泉グループ・国内サービスネットワーク

34

元気印の得意先訪問

十和設備株式会社

●長野県岡谷市神明町4-22-18

住宅メーカーによる新築住宅の上下水道工事を中心に主に新築一戸建て住宅の水回りを手がける十和設備株式会社。地元・岡谷市では様々な団体・協会の会長を務めるなど西村社長は顔役として地域から多大なる信頼を集めている。そんな社長の経営理念と人材掌握術をお尋ねするため、小泉中部の末木専務、山本所長、中村課長補佐とおうかがいした。



十和設備株式会社
代表取締役
西村 徹二氏

30〜40代の若い社員の皆さんも実は役職付きのベテランぞろい

住宅メーカーや不動産業者から依頼を受けた物件の、上下水道設備や基礎工事に携わっている十和設備株式会社。西村社長はガス会社や水道店への勤務を経て、長野県岡谷市で下水道工事が始まるのをきっかけに1980年に同社を創業した。7人の社員のうち、社長を含めた6人が現場で施工に携わっている。30〜40代の若手を中心だが、実は10年以上の現場経験を持つベテランばかりだ。

「現在のメンバーは全員が役職付きの精鋭部隊です。建築メーカーなど発注側からのオファーに対して、自分で判断ができるし、責任も取れる。当社の方針は、「自分の給料は自分で稼げ！」というものです。だから私も現場に出ます。事務所にはほとんど人が残っていないことも多いのですが、今は携帯電話があれば連絡が付く時代ですからね」

従業員の皆さんが現場で活躍することは、営業を担当している方が基本的にいないということ。実は西村社長は敢えて営業を行わないのだという。

「住宅メーカーの協会の会長をやっているため、現在の仕事の多くはそのツテでいただいています。営業に回るとどうしても足下を見られてしまい、利益が出づらい。それよりも信頼していただいているところに、丁寧な仕事でお返しすることが最大の営業になると思っています。我々は月に何件も施工していますが、お客様が家を建てるのは一生に一回のこと。まさに命がけで家を建てるわけです。だから従業員には、我が家を作るがごとく心を込めて作業をするようにいつも言っています」

利益率の良いリフォームよりあくまで新築物件にこだわる

リフォームの分野が成長を続ける業界の中で、あくまでも新築物件にこだわるのも西村社長の経営哲学によるものだ。

「確かに新築の工事は減っていますが、そもそも新築の住宅がなければ、リフォームの需要自体がありません。またリフォームは利益率はいいようですが、現状によって、修理したり交換するものが変わってくる。本来はそれぞれの家にそれぞれの価格があるはずですが、一律の料金をいただく場合



1 従業員の皆さんに仕事を教えたことがないという西村社長。「私は昔の職人なので、いつも見て覚えると(笑)。ただ、資格の取得などは会社で費用を負担して、積極的に支援しています」2 事務所に人がいないのは、社員の皆さんが現場で活躍している証。3 必ずみ会だけでなく、住宅メーカーの協会を通して地域貢献を積極的に行っている。

▶元気印の得意先訪問



が多い。私は適正な施工に対して適正な対価をいただくべきだと思います。騙しているわけではないけれど、新築に比べれば適正な価格をいただくににくいですよね」

いつも顧客を大切にしている 諏訪営業所の姿勢に共感!

小泉とは30年来のお付き合いということ、個人的な付き合いも自然に深くなつて

(株)小泉中部
諏訪営業所
課長補佐
中村 崇徳



私のことをご自分の子どものように、そして諏訪営業所のことや小泉のことをご自分の会社のように、いつも真剣に考えて下さっています。メーカーの担当者にもさまざまな提案をして下さることをお考えになっている方です。

「山本所長や担当の中村さんには、お互いになんでも言える仲です。仕事の状況によっては、もう明日からは来なくていい!なんてキツイことも言いますが、それも信頼関係があるからこそ。材料ひとつ足りないだけでもイヤな顔をせず、遅い時間でも届けてくれますし、間に合わないものは無理とはっきり言ってくれるのもありがたい。

諏訪営業所全体がお客を大切にしてからこそ、他社から見積もりを取っても結局小泉さんを選んでしまうんですよ」

「いずみ会の会長としても西村社長は長年に渡って貢献していただいている。「他地域とは違った、地域密着型のいずみ会にしたいと考えていて、車椅子を寄贈しています。小泉という会社は商社だから、残念ながら一般の方には知名度が低い。でもこういう福祉活動が続けば、世間にも役所にも存在を知ってもらえて、周囲の見方が変わってくるはず。そんな思いを込めて活動しています」

**より適正な施工で
適正な対価をいただける
仕事を選びたいのです**

観光名所

諏訪市と言えば『諏訪湖』（写真左）、『諏訪大社』（写真右）。それ以外にも『上諏訪温泉』や『高島城』など数多くの観光スポットがある。



イベント

7年に一度しか行われぬ「御柱祭」（写真左）。また、夏の風物詩として多くの観光客が訪れる「諏訪湖祭湖上花火大会」（写真右）がある。



大自然を満喫する

グライダー飛行に適している霧ヶ峰高原は、日本のグライダー発祥の地として知られている。写真は夏・冬の霧ヶ峰高原の様子。



諏訪市には、観光都市以外にも、先端技術産業の集積地としての側面がある。時計やカメラ、レンズなどの製造が盛んであり、美しい山々と湖に囲まれた風景から、「東洋のスイス」とも称されている。

なかでも諏訪湖は、長野県下一の大きさを誇る湖であり、ボートや遊覧船、ワカサギ釣りなど、四季を通じて様々なレジャーが楽しめる。また、冬季の諏訪湖で見られる神秘的な現象「御神渡り」を信仰の対象のひとつとする諏訪大社では、「蛙狩り神事」「十五夜相撲神事」などの神事、祭事が行われ、十二支の寅年と申年に行われる「御柱祭」は、長野県指定無形民俗文化財に認定。日本三大奇祭、天下の大祭のひとつにも数えられている。

地域情報 in

諏訪市

長野県南信地方に位置する諏訪市は、長野県内最大の湖沼「諏訪湖」に隣接している。諏訪湖や山々に囲まれていること、また、時計やカメラなどの生産が盛んなことから、「東洋のスイス」とも呼ばれている。諏訪湖をはじめ、諏訪大社や上諏訪温泉、霧ヶ峰高原などを抱える観光都市でもある。

美しい自然と伝統に彩られた街

諏訪市は「日本のおへそ」と言われる諏訪湖に隣接し、諏訪盆地のほぼ中央に位置する標高約700mの都市。江戸時代には高島藩三万石の城下町として賑わい、明治になると、近代日本を支えた製糸業の中心地として栄えた。今日では、諏訪湖や霧ヶ峰高原などの雄大な自然、諏訪大社や高島城址といった史跡を有する観光都市として注目を集め、年間600万人以上の観光客が訪れる。

電など、堅調で単価の大きな商材を中心に、積極的な営業を心がけています」
補助制度が充実していた一昨年は、特に太陽光発電設備が好調だったように、新しい商材に対して需要が見込める地域。それだけに営業マンの知識量が重要となる。
「週1回メーカーの担当者を呼んで勉強会を行い、新商材のキャッチアップに努めています。諏訪周辺にはショールームが少ないため、時には松本市まで出かけてお客様にご説明することもあります。競合他社に比べればメーカーからの情報が早い小泉の組織力も上手く活かしています」
営業が現場まで商品を届ける
きめ細かな対応が高評価
競合他社は地元の商社。営業マンの人数が多く、配送と完全に分離しているのが特徴だ。



▲小泉中部では2番目に歴史がある営業所。



▲メンバーのチームワークは抜群だ。



▲管材、住宅設備など幅広くそろえる倉庫。

「そこで現場まで商品を直接持つていくなど、きめ細かいデリバリーで対抗しています。15名の所員のうち、営業マンは現在6名ですが、彼らがすぐに届けることでお客様に喜んでもらえますし、他社からの切り崩しも防ぐことができます」
営業担当は30代が中心。毎朝ミーティングを行い、夜も打ち合わせを頻繁にするなど、士気は旺盛だ。
「体力があり、スキルも上達していて、営業マンとして脂の乗ったメンバーがそろっています。最近、2名が主任から係長へ昇格したことで、仕事に対する責任感やメンバーをまとめる意識が根付いてきました。これまでお取引のなかったお客様の発掘や、競合他社への対抗策として、新規開拓にも積極的に取り組んでいきたいと思っております」

営業所を訪ねて

小泉中部 諏訪営業所

(株)小泉中部 諏訪営業所

〒392-0015
長野県諏訪市中洲字舟戸 4436-1
TEL:0266-58-5373 FAX:0266-58-5379



所長 山本 千昭

1979年に開設された小泉中部は、本社に次いで2番目に歴史のある営業所です。所員のきめ細かな対応力で、お客様に満足していただける営業所を目指していきます。

長野県中部の6市町村を担当している諏訪営業所は、長くお付き合いいただいている中小規模のお客様が多い。営業スキルと体力を兼ね備えた中堅の社員を中心に所員が一丸となってお客様のための営業を目指している。



週1回のペースで勉強会を開催 最新の情報をキャッチアップ

諏訪市のほか、岡谷市・茅野市・下諏訪町・富士見町・原村の6市町村をカバーする諏訪営業所。伝統的な小泉のお客様である水道工事店や設備店を中心に、空調設備や電気設備、建築関係を扱う中小規模の企業・商店が主なお客様だ。
「長い付き合いをいただいているお客様が多いのですが、公共工事や新築物件が減少傾向にあります。リフォームや太陽光発

元気印の得意先訪問

富士冷熱工業株式会社

●神奈川県相模原市中央区千代田5-13-9

NECの工場などの設備改修や修理、緊急対応などを小回りの利く対応力で手がけている富士冷熱工業株式会社。かつて大手企業に向向していた神田社長はその経験を活かし、細やかな気配りと徹底した人材育成で要望に応えている。神田社長の経営理念をお聞きするため、小泉相模の原社長、相模原営業所の宮川所長、北村係長とおうかがいした。



富士冷熱工業株式会社
代表取締役
神田 恭宏氏

土日祝日も対応し 積み重ねてきた信頼関係

1977年に創業した富士冷熱工業株式会社は、空調や換気設備、給排水・衛生設備を手がけている。現在は日本電気（NEC）の工場設備の設置、改修などの業務をメインに請け負っているほか、建築会社からの依頼も多い。

「大企業の仕事は先方の担当者が決まっています。交代してしまつたら下請けも総取り替えになるということもあるようですが、NECさんはそういったことはありません。これまで積み重ねた信頼関係と、当社の小回りが利く対応力を評価していただいていることと思います。工場の修理は作業を停止する土日や連休などがメインですので、当社も火曜日を定休日としています」

2代目である神田社長は、サブコンの現場代理人として出向していた経験がある。「出向先では人との付き合い方を学びました。現場ごとに接する人が違うため、それ

ぞれに合った付き合い方が重要です。対応するには設計や積算、施工図を描くところから、現場まですべてをひとりで行える実力が無いといけません」

そんな信念のもと、社員の皆さんにも万全の教育体制を取っている。

「当社は他業種から転職してきた中途入社社員が多いので、1から仕事を教えないといけないですね。そのため入社後は1か月ごとに試験を行い、65点以上取れなければ追試をする。6か月で一通りのペースができるカリキュラムを作っています。一人前になったら、今度は二級管工事施工管理技士の資格取得を目指してもらっています」

電解水の生成装置を販売 新しい事業にも積極的に挑戦

現在は20〜70代まで幅広い人材がそろっているが、若手とベテランのギャップを埋めるために、毎年目標を立てているという。「すぐに対応すればいいことをちょっと放置してしまつて忘れてしまつたり、安全に対して用心深さが欠けてしまつたり、気配りやちょっとした手助けができなかつたりします。そういったミスをなくせるように、スピーディ・ケアフル・チームワークを今年の目標として掲げています」

神田社長は新しい事業にも挑戦中だ。2年前に立ち上げた環境システム部は、電解

水を使った新システムの販売を行っている。「これまで薬品を使って洗浄していた空調機ですが、汚水は中和させないと処理することができませんでした。電解水を使用するとそのまま排水することができず。殺菌や消臭のできる酸電解水と、掃除に有効なアルカリ電解水が生成できるので、介護施設や病院のほか、薬品を使わずに農作物

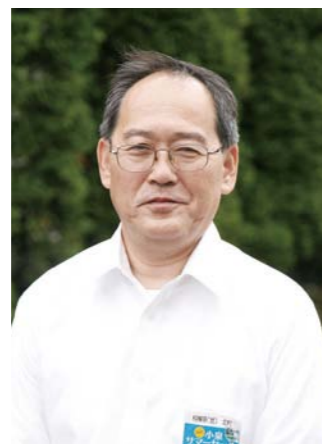
に虫をつきづらくすることができると、農業関係にも活用できます。ただ、当社の人手が手薄で、営業活動に本腰を入れられないのが現在の課題ですね」

新しいことにチャレンジする 小泉の姿勢を高く評価！

小泉とは営業所が現在の場所に移転する前からの付き合いで、およそ30年ほど取り引きをしていただいている。現在の担当者である北村係長のことは、素早い対応を高く評価されているという。

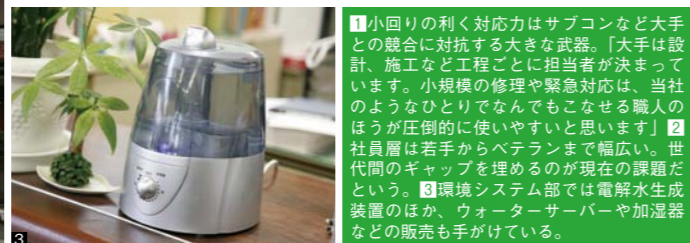
「こうして欲しいという注文は特にありません。今のままでOKです。サマーセールも社員が毎年楽しみにしていますし、相模原営業所ではいずみ会でもパーベキューやスキー、釣りやボウリング、ゴルフなどさまざまなイベントを開催してもらっています。チキンライスの専門店や高級ユニットバスの販売など、グループとして次々と新しいことにチャレンジする姿勢も、素晴らしいですね」

(株)小泉相模 相模原営業所 係長 北村 勇司



今年5月から担当させていただいており、いずみ会の会長としてもお世話になっております。神田社長はとても紳士的で、お客様を大切にしている姿勢は、いつも見習わせていただいています。社員の皆さんも親切でやさしい方ばかり。よりスピーディな対応を心がけ、全力でご要望に応えられるようにしていきます。

元気印の得意先訪問



1 小回りの利く対応力はサブコンなど大手との競合に対抗する大きな武器。「大手は設計、施工など工程ごとに担当者が決まっています。小規模の修理や緊急対応は、当社のようなひとりでなんでもこなせる職人のほうが圧倒的に使いやすいと思います」
2 社員層は若手からベテランまで幅広い。世代間のギャップを埋めるのが現在の課題だという。
3 環境システム部では電解水生成装置のほか、ウォーターサーバーや加湿器などの販売も手がけている。



小回りが利いてひとりでもなんでもできる対応力が
発注側にはありがたいはず

豊かな自然を満喫

相模原には豊かな自然が豊富に残っている。八王子市との境界には、標高854mの「陣馬山」(写真左)、一級河川の「相模川」(写真右)が市内を流れている。



公園から研究拠点まで

市内には、JAXAの研究施設(写真左)などが多数ある。また、多くの公園があり、なかでも「相模原公園」は市民の憩いの場となっている。



相模原市の中心

相模原市の中心である「相模原駅」(写真右)。1日の平均乗車乗員人数は3万人弱。相模原市民の移動に欠かすことのできない「横浜線」(写真左)。



また、編入合併された旧津久井郡4町は丹沢山地や秩父山地に属し、豊かな自然が残る地域。戦後初のダム湖である相模湖や「ダム湖百選」に認定されている宮ヶ瀬湖など、都心から近く、美しい景観が楽しめる観光スポットとして知られる。

都心に近く、豊かな自然を身近に感じられる相模原市。その優れた居住環境が、多くの人を魅了する理由だ。

地域情報in

相模原市

神奈川県北東部に位置する相模原市は、横浜市や川崎市に次ぐ県内3番目の人口を有する。数多くの大学がある東京都八王子市への交通の便が良いことから、学生の街として知られている。また、JAXAなど日本の宇宙科学の研究拠点ともなっており、研究都市としての顔も持っている。

優れた居住環境で 人気を集める街

神奈川県北東部に位置する相模原市。2006年以降、津久井郡の津久井町、相模湖町、藤野町、城山町を編入合併し、およそ72万人の人口を有する、神奈川県下では横浜市、川崎市に次ぐ規模の市である。合併特例の政令指定都市昇格要件である人口70万人を満たしているため、2010年4月1日に政令指定都市に移行し、現在は「緑区」「中央区」「南区」の3つの区で構成されている。

その地理的特性上、神奈川県内よりも東京、特に多摩地区との関わりが深く、都心へ電車で40分程度と交通の便も良い。市内には相模原公園をはじめとする大きな公園が点在し、居住環境が優れているため、近年は若年世代を中心に東京のベッドタウンとして人気を集めている。

また、編入合併された旧津久井郡4町は丹沢山地や秩父山地に属し、豊かな自然が残る地域。戦後初のダム湖である相模湖や「ダム湖百選」に認定されている宮ヶ瀬湖など、都心から近く、美しい景観が楽しめる観光スポットとして知られる。

都心に近く、豊かな自然を身近に感じられる相模原市。その優れた居住環境が、多くの人を魅了する理由だ。

営業所を 訪ねて

(株)小泉相模 相模原営業所

(株)小泉相模 相模原営業所

〒252-0241

神奈川県相模原市中央区横山台 1-21-9

TEL:042-755-5211 FAX:042-758-3574



所長 宮川 清二

所長として赴任させていただいて3年半になりました。倉庫や駐車場の広い営業所です。来店のお客様も大歓迎しておりますので、お気軽にお立ち寄り下さい。

神奈川県北東部と東京都の一部を担当する相模原営業所は昨年3月に旧相模北営業所と合併し、担当エリアは広く、取引先数や所員数も小泉トップクラスの営業所となった。所員の意思統一を向上させ、地域ナンバーワンを目指している。

エリアも取引者数も所員も
小泉でもトップクラスの規模

相模原市のほぼ全域と八王子市、町田市の一部を担当する相模原営業所は、現在400社ほどのお客様と取引させていただいている。昨年3月に旧相模北営業所と合併したことで、所員は12名の営業担当を含む25名と、小泉でもトップクラスの規模となった。

「お客様は従来の水道工事店のほか、建築関係やリフォーム店が増加傾向にあります



す。神奈川県でも人口密度は低めの地域だけに、一戸建ての住宅を手がけるお客様が主体で、在庫もそれに合わせ空調関係の商品などを補充した品揃えにしています」

**老舗問屋と競合する激戦区
若手の元気さと謙虚さで対抗**

担当区域は、地元の水道工事店に深く食い込んだ老舗の問屋が強みを見せるなど、かなりの激戦区となっている。

「ライバル社の囲い込み突破と、自陣への攻め込みの防衛を繰り返している状況です。営業所としては若手の営業マンが多く、商品知識という点では発展途上ですが、若手ならではの元気さ、素直さ、真面目さ、明るさをお客様に評価していただいています。競合はベテランが多く、お客様への対応も横柄になりがちなようで、こちらが謙虚に真面目にやっていたら、きっと芽が出



▲営業マンは若手のメンバーが多い。



▲女子社員の対応力は営業所の自慢だ。

るはず。こまめな訪問やエコサクなどのツールを武器に対抗しています」

特に注力しているのが水道工事店。都内や横浜など各地の工事を手がけるお客様には、小泉のネットワークも強みになっている。「営業所が各地にある小泉の規模の大きさは、大きなメリットと捉えていただいています。一方で国道16号に近い立地条件に加えて、圏央道が開通したことでぐっと便利になりました。来店のお客様も多い営業所になっています」

営業マン以外のメンバーによるバックアップ体制も活かした総力戦を繰り広げて、狙うは地域ナンバーワンの座だ。

「女性の事務員を中心に、商品調査や見積もり対応など与えられた仕事以外のプラスアルファを所員が丸となって、積極的にやってくれています。彼女たちの元気な接客対応はうちの自慢ですね」



▲広々とした倉庫には種類豊富な在庫を常備。

元気印の得意先訪問

ニッポー設備株式会社

●東京都国立市富士見台3-33-22

新築なら都営住宅など超大型集合住宅から一戸建てまで、さらにエンドユーザー向けのメンテナンスやリフォームなど水回りに関して幅広く事業を手がけるニッポー設備株式会社。経営方針、人材育成、社会貢献など独自のアイデアで同社を導いている田中社長の理念をお尋ねすべく、小泉多摩の内津社長、立川営業所の平尾所長、椿係長とともにおうかがいした。



ニッポー設備株式会社
代表取締役
田中 友統氏

水回りのことなら種類を問わずに幅広く対応

ニッポー設備株式会社は給排水工事や空調設備を主に手がける専門企業。創業は1968年で、2代目となる田中社長は2009年より現職を務められている。「当社の主な業務は、設備工事・水道施設工事・緊急メンテナンス・給排水申請・リノベーションの5つです。公共施設やオフィスパール、工場に店舗、マンションから戸建住宅まで、幅広く手がけており、新築物件だけでなく改修工事も行っています」

都営住宅や公団住宅のような巨大な集合住宅の設備工事、水道施設工事などの土木分野、さらには一般ユーザーから直接受注する緊急メンテナンスやリノベーションなど、実に多彩な事業を手がけている。「現在の社員は29名。平均年齢は30代後半と若いメンバーが多いですが、それでも高卒の社員は20年近い経験を積んでいるわけで、若さを武器にしたフットワークの軽さ

と、スキルの高さが自慢です。若手社員は毎年技能五輪に挑戦しており、一昨年は配管部門で2人が全国大会に出場しました。当社の社宅の一室を使用したセミナールームで一度、メーカーの方やコンサルタントをお呼びして商品やビジネススマナーについて学ぶ若手勉強会も開催しています」

SNSから地元の市報までITも口コミも駆使した宣伝

田中社長の経営手腕も先鋭的だ。新築住宅が伸び悩む中、将来性のあるリノベーション事業を立ち上げた。「まだ滑走路に乗ったばかりの段階ですが、メンテナンスの際などにお客様と積み重ねてきた信頼関係があつてこそその事業です。エンドユーザーさんは、実際にご自分たちが使用するものだけに、商品について本当によく調べていらつしやる。ホームページやカタログに載っていないことまでご存じです。それに対して、施工する我々が知らないのは本当に恥ずかしいこと。私自身トイレに関しては当社から半径20キロ以内にいる誰よりも詳しく知りたい。負けたくない！という気持ちで勉強しています」

フェイスブックなどSNSを使つたお金のからない宣伝活動でアピールするとともに、国立市報に広告を掲載したり、市役所の職員や議員、商工会などを通じた口コ

元気印の得意先訪問



1 国立市の本社のほか、武蔵野市・田無市・三鷹市にも支店を置く。2 今年7月にオープンしたショールームには、最新のキッチン・バス・トイレ設備などが並び。3 田中社長はゴルフやスキーのほか、マラソンにも挑戦するスポーツマン。国立市スキー・スノーボード連盟の会長も務める。4 電飾板も、実は田中社長の手作り。材料を秋葉原で購入して作ったという。5 察の一室を利用したセミナールームでは、毎月研修を行っている。



ミなど地元つながりも大切にしている。「地元のイベントや最寄り駅である矢川駅での清掃活動のほか、東日本大震災の時には石巻市で避難所の水回りを改修するボランティアも行いました。当社は若い社員が多いですから、失敗することも少なくないはずですが、でもいつもいいことをしている人がしたミスを、怒ることはできないと思うんです。いつも一所懸命、いつも全力で

やるのが大切。ピンチをチャンスにできるように、いつまでも地域の方に必要とされる会社でありたいですね」

担当営業から本社長まで付き合いやすい小泉

休日の朝によく立川営業所の前を通るという田中社長。7時にはブラインドを開ける平尾所長の姿をしばしば見かけるといふ。「そういった仕事熱心な所長の姿を、所員の皆さんは見ているんだらうなと思います。小泉さんは内津社長、さらには本社の長坂社長など、役職者の方ともコミュニケーションを取らせていただける。応対がいつも素晴らしい女性社員の皆さん、小泉さん経由でやりとりさせていただいているメーカーさんも含め、とても付き合いやすい。担当の椿さんも、フットワーク軽く動いてくれる、材料をすぐに届けてくれる、親身になってくれる、と当社の社員に大好評です。そういった会社の雰囲気、一番ありがたいなと思っています」

(株)小泉多摩 立川営業所 係長 椿 快輔



父親ほどの年齢の方が多くのお客様の中で、田中社長は私と世代が近いだけに、憧れている方の一人で、エネルギーな姿勢やお客様の心を掴む力にはいつも感服しています。以前は他業界にいらつしやったためか、設備業界以外のアイデアをたくさんお持ちで、いつも教えていただいていたばかりです。

トイレについては
半径20キロ以内の誰より
詳しい人でありたい!

立川駅周辺

大規模な再開発が行われている立川駅周辺。駅前だけではなく、周辺にも大型商業施設が数多く建設され、お洒落な街へと変貌を遂げている。



周辺住民の憩いの場

周辺住民だけではなく、近隣からも多くの人々が訪れる「国営昭和記念公園」。四季を楽しむことができる憩いのスポット。



都心まで僅か40分

立川市民に欠かすことできない『JR中央線』。東京駅から40分で行き来ができる。また、立川駅周辺には『多摩都市モノレール』(写真右)も運行している。



立川市は、基地の跡地を再開発すること
で、文化・アートの街、そして防災都市と
なっている。多摩地域を代表する中核都市と
なっている。

でも研修や訓練などが行われている。
立川市は、基地の跡地を再開発すること
で、文化・アートの街、そして防災都市と
なっている。多摩地域を代表する中核都市と
なっている。

また立川市は、緊急災害対策本部を設置
できる立川広域防災基地を有する防災都市
でもある。この防災基地は、ファール立川
と同様に基地の跡地に整備され、首都直下
地震などの大規模災害が発生した場合に
は、自衛隊や消防、警察などの救助隊によ
る救助活動の拠点として機能する。平常時
でも研修や訓練などが行われている。

地域情報in

立川市

都心から40分程度という距離に位置する立川市は、
ベッドタウンとして高い人気を誇っている。
約18万人が生活しており、東京多摩地区の
中心都市として多くの賑わいをみせている。
その反面、一步郊外に足を伸ばせば豊かな自然も
数多く残っている地域である。

発展を続ける 文化・アートと防災の街

東京都は多摩地域の中心地として発展
を続ける立川市。もとは甲州街道や五日市
街道沿いの村落だったが、明治に入ると甲
武鉄道(現在の中央線)の開通、立川飛行
場の開設に伴い、多摩地域の商業・工業の
集積地として発展。戦後は在日米軍の「基
地の街(立川基地)」として知られるが、
1977年に立川基地が返還されると、基
地の跡地を利用した新たな街作りが進めら
れた。ファール立川は、そんな基地の跡地
の再開発事業により完成したエリア。商業
施設だけでなく、様々なパブリックアート
が設置され、「立川II文化・アートの街」
として知られるようになった。

営業所を 訪ねて

株式会社小泉多摩 立川営業所

(株)小泉多摩 立川営業所

〒190-0031
東京都立川市砂川町 3-1-4
TEL: 042-537-2101 FAX: 042-537-2823



所長 平尾 恒久

赴任してきてから2年半が経過しましたが、赴任当時と変わることなく、つねにお客様目線で業務に取り組んでいます。

立川市を中心に、隣接する9市を担当している立川営業所。競合他社が多く激戦区でもあるこの地域で、平均年齢35歳前後の若い所員たちが、新たな商材を積極的に取り扱い、日々新規開拓に励んでいる。

競合他社に負けないためには
お客様目線での営業が重要

立川営業所のある立川市は隣接している市が非常に多く、立川市、小平市、国分寺市、国立市を含む9市という広範囲のエリアを担当している。
「立川市はリフォーム店が少なく、現場や工場関係のお客様が多い地域です。そのため当然ではありますが、競合他社も数多く存在します。他社に勝つためには、1個2個の小さな注文でもしっかりとお客様にお



届けし、信頼関係を作ることが重要になります。営業マンたちには、つねにお客様を見なさいと教育しています」
所員は総勢18名。その内8名が営業マン。平均年齢35歳前後のフレッシュな人材が揃っている。
「赴任してきて2年半が経過しますが、若手所員が順調に育っているので、これから中堅になりさらなる飛躍を遂げ、屋台骨を支えてくれると信じています」
これまで扱っていなかった商材を売り込むチャレンジもつねに行っている。
「今まで扱っている商材は同業他社がいますし、お客様を増やすことも難しい。それならば今まで扱っていない商品を増やせ

これまで扱っていかない商材にも
積極的にチャレンジする



▲担当エリアの中心部にある営業所。



▲事務所内はつねに活気に溢れている。

ば、必然的にお客様も増えるのではないかと考えました。まず始めたのが、水道管の本管です。本管に対する知識を豊富に持っていた営業マンがいたので、彼を中心に本管業者を渡り歩きました。そのおかげで、売上げもアップしましたので、今後も継続して扱っていきたくと考えています」
その他にも窓関係、電材、無電柱化などに関する商材も扱って行く予定だ。
「特に無電柱化は、2020年の東京オリンピックに向けて今後益々進んでいくはずなので、何とか食い込んでいきたいと思っています。そのためにも営業マンたちは、知識を蓄積した上で営業活動に力を入れていってほしいですね。立川営業所は、お客様目線で仕事に取り組んでいるので、今後もお客様のお役に立てるようにしたいと思います」



▲きちんと整理された倉庫には在庫が充実している。



(株)小泉東関東 千葉北営業所

〒262-0013
千葉県千葉市花見川区積橋町 185-3
TEL: 043-304-5151
FAX: 043-304-5152

小泉の営業所として記念すべき 100 番目にオープンした
所長以外は全員 30 歳以下というフレッシュな営業所だ。
利便性抜群の立地を活かし、新規開拓に邁進していく。



所員 8 名の内、所長以外は全員 30 歳以下という若さ溢れる営業所だ。



千葉北インターチェンジよりすぐという、利便性の高い立地。多くのお客様に来店していただけたら嬉しい。



所長 松田 千明

コンパクトな営業所ですが、種類豊富な商材をストックしているの
で、ぜひご来店ください。



整理整頓されている倉庫には、多数の商品がストックされている。



勉強会や打ち合わせを行う 2F の会議室。



新設された事務所内は常に明るい雰囲気。

若さ溢れる所員たちが 新規のお客様を積極的に開拓

千葉北営業所は小泉の営業所として
100 番目にオープンした記念すべき営業
所。担当地域は、千葉市花見川区、稲毛区、
四街道市、八千代市と佐倉市の一部も担当
する、総勢 8 名の営業所だ。

「この地域は工務店、リフォーム店が多い
地域で、競合他社も多数存在しています。
オープンして 3 か月が経過しますが、既存
のお客様は元々千葉営業所のお客様でした
ので、距離が近くなった分、お客様との密
着度も上がり、売上げも順調に伸びていま
す。今の課題は、1 件でも多くの新規お客
様を確保することです」

営業所は 30 歳以下の若手所員で構成され
ている。

「所長の私以外は 30 歳以下なので、娘息子
と年齢が変わりません。そのため、自分の
考えを押し付けても上手くはいきません。
課題を与え、壁にぶつかった時に助言をす
るようにしています。皆、若いだけあって
何事も一生懸命取り組んでくれるので、今
後の成長が楽しみです。弊社の社長より、
早期に売上げ 1 億円を突破するようにと言
われているので、所員一丸となって目標を
達成し、地域ナンバーワンを目指したいと
思っています」



(株)小泉多摩 昭島営業所

〒196-0031
東京都昭島市福島町 2-30-2
TEL: 042-500-8871
FAX: 042-542-5770

昭島・日野・多摩の 3 市を担当する昭島営業所。
若手主体の所員による、フットワークの軽い営業姿勢で
積極的な新規開拓に日々取り組んでいる。



所長を含めほぼ全員が、八王子営業所からの移籍組。そのため土地勘はばっちりだ。



新奥多摩街道沿いの便利な立地。多摩大橋通りに近いので、八王子や武蔵村山へも出やすい場所にある。



所長 柳下 和營

フットワークの軽さが昭島営業所
のセールスポイントです。私も積
極的に材料を届けようかという
のでぜひご連絡下さい。



男女ともに若手中心の所員。レスポンスの良い対応が自慢だ。



改修された営業所は約 230㎡ほどの敷地。事務所も倉庫も広々としている。

若手の営業マンを中心に マメな訪問で新規開拓中

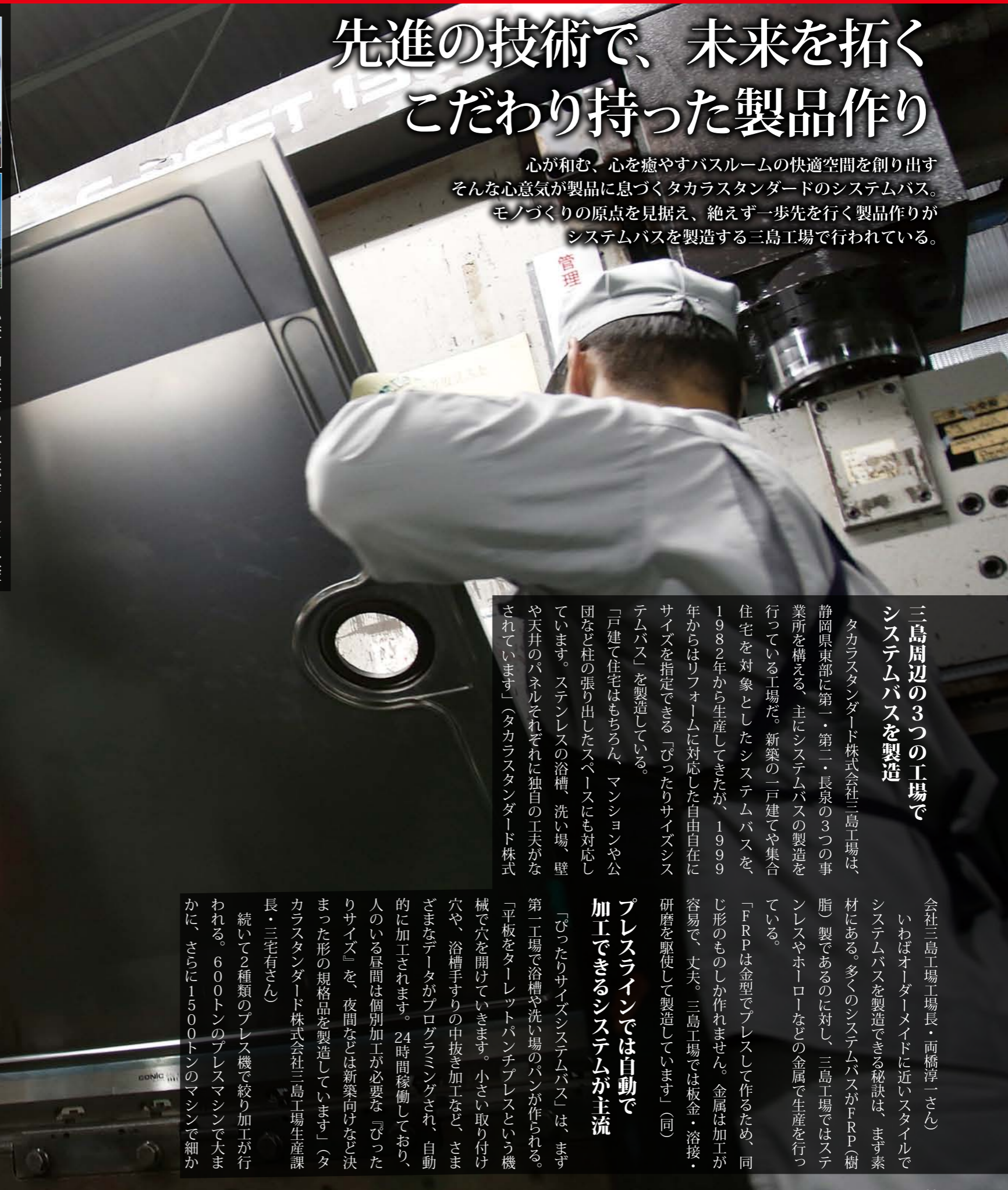
昭島市、日野市、多摩市を担当する総勢
10 名の営業所。元々は立川・八王子営業所
の管轄エリアで、現在の所員もほとんどが
八王子営業所からの移籍組だ。お客様は小
泉の伝統的な顧客層が多く、商材もオーソ
ドックス。だからこそ難しい面がある。

「お客様は中小規模の設備店、工務店、建
築店などが中心です。昭島市で独自に必要
とされる規格の材料に関しては万全の体制
をとっていますし、最近では必要な商品を
リクエストされることも増え、迅速に対応
していますが、競合も大手が多く、なか
か小泉の特色を出しづらいのが現状です」
そのために励んでいるのが、迅速な対応。
フットワークの軽さをアピールしている。
「20〜30 歳代のメンバーが多く、若さやレ
スポンスの良さを生かした営業を心がけて
います。配送担当は 1 名しかいませんので、
営業マンがフォローをする。私がお客様の
元にお届けすることもあります」

日々実感するのは、お客様の元にマメに
顔を出す営業が基本だということ。
「とにかく通って、顔を覚えていただく。そ
ういった真摯な姿勢にしっかりと応えてくれ
る風土の地域だと思います。まずは新規の
お客様の獲得に全力を挙げたいと思います」

先進の技術で、未来を拓く こだわりを持った製品作り

心が和む、心を癒やすバスルームの快適空間を創り出す
そんな心意気が製品に息づくタカラスタンダードのシステムバス。
モノづくりの原点を見据え、絶えず一步先を行く製品作りが
システムバスを製造する三島工場で行われている。



三島周辺の3つの工場 システムバスを製造

タカラスタンダード株式会社三島工場は、静岡県東部に第一・第二・長泉の3つの事業所を構える、主にシステムバスの製造を行っている工場だ。新築の二戸建てや集合住宅を対象としたシステムバスを、1982年から生産してきたが、1999年からはリフォームに対応した自由自在にサイズを指定できる「びったりサイズシステムバス」を製造している。

「戸建て住宅はもちろん、マンションや公園など柱の張り出したスペースにも対応しています。ステンレスの浴槽、洗い場、壁や天井のパネルそれぞれに独自の工夫がなされています」(タカラスタンダード株式会社)

会社三島工場工場長・両橋淳一さん
いわばオーダーメイドに近いスタイルでシステムバスを製造できる秘訣は、まず素材にある。多くのシステムバスがFRP(樹脂)製であるのに対し、三島工場ではステンレスやホーローなどの金属で生産を行っている。

「FRPは金型でプレスして作るため、同じ形のものしか作れません。金属は加工が容易で、丈夫。三島工場では板金・溶接・研磨を駆使して製造しています」(同)

プレスラインでは自動で 加工できるシステムが主流

「びったりサイズシステムバス」は、まず第一工場で浴槽や洗い場のパンが作られる。「平板をターレットパンチプレス」という機械で穴を開けていきます。小さい取り付け穴や、浴槽手すりの中抜き加工など、さまざまなデータがプログラミングされ、自動的に加工されます。24時間稼働しており、人のいる昼間は個別加工が必要な「びったりサイズ」を、夜間などは新築向けなど決まった形の規格品を製造しています」(タカラスタンダード株式会社三島工場生産課長・三宅有さん)

続いて2種類のプレス機で絞り加工が行われる。600トンのプレスマシンで大きめに、さらに1500トンのマシンで細か



1 プレスラインなど、システムバスの洗い場パンやステンレス浴槽の成型工程が行われている三島工場第一。三島工場第二には塗装ラインやウレタンの吹き付けラインがある。2 システムバスの壁パネルなどを製造する三島工場長泉。



3 平板をパンチング加工するターレットパンチプレスに使用される金型は約100種類にのぼる。4 2台の巨大なプレス機。「第1絞り」と呼ばれる600トン、「第2絞り」の1,500トンで成型される。5 最新鋭のファイバーレーザー加工機。排水口の部分を抜き取ったり、外周を切り取ったりといったトリム加工のほか、細かい穴を空けるピアス加工も行われる。6 曲げの加工は職人の技が光る。

タカラスタンダード株式会社

設立 1912年5月30日
代表 代表取締役社長 渡辺岳夫
資本金 263億5600万円
事業内容 ホーローシステムキッチン、木製システムキッチン、システムバス、ホーロー洗面化粧台、木製洗面化粧台、電気温水器、エコキュート、住宅用トイレ、ホーロー壁装材など、総合住宅設備機器の製造販売
URL <http://www.takara-standard.co.jp/>

い絞り加工が行われ、形が作られたら穴空けと曲げの加工となる。「『びったりサイズ』はレーザー加工機によってトリム・ピアスが行われます。こちらも商品ごとにプログラミングされたデータを機械が自動的に加工し、外周などもレーザーできれいに切断します」(同)できあがったステンレスの洗い場パンは洗浄ラインへと移る。洗浄剤とお湯で油をキレイに除去したあと、ウレタンが注入される。「保温性を高めるために注入する発泡ウレタンはとても膨らみやすい素材ですが、これを発泡時にプレスしてギュッと圧縮してくっつけています。1トンの加重まで耐えられる硬さになりますが、とても軽いのが特徴です」(同)続いて行われるのが洗い場パンの床面加工。FRPではなく、タイルが取り付けら



伸びの美浴室

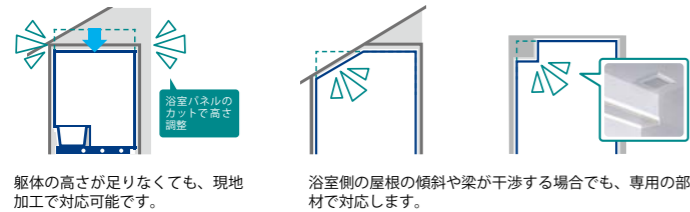
マンションリフォームに最適!! システムバスを浴室に合った「ぴったりサイズ」に!

①どんな浴室でも大丈夫!

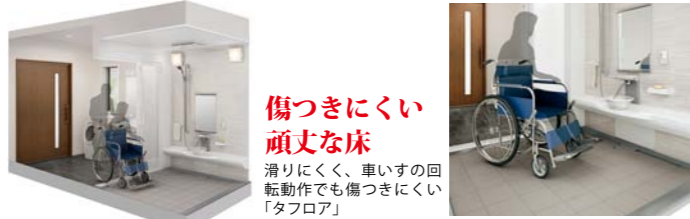
最大 **1,400** 通りのサイズ展開

浴室スペースに合わせて、システムバスの大きさをサイズオーダーできます。

②高さ制限も柔軟に対応



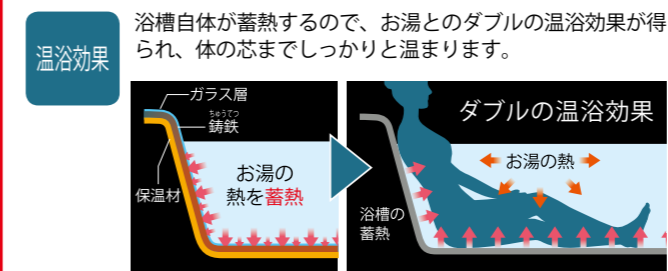
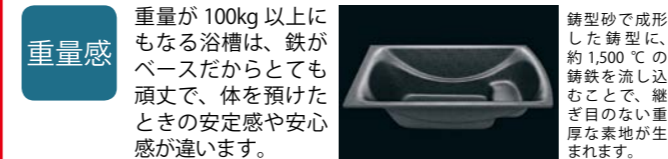
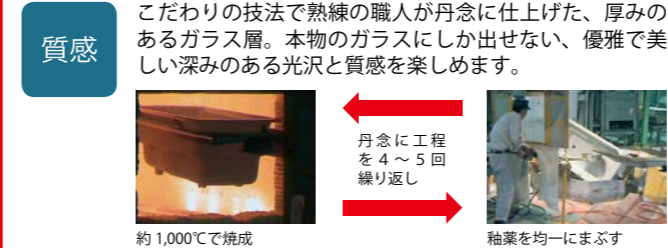
③在宅介護にもおすすめの、大型シャワールーム



優美な質感と、こだわり抜いた肌触り。極上なくつろぎを生み出す「鋳物ホーロー」。

IMPERIO
インペリオ

浴槽の王様と呼ぶにふさわしい鋳物ホーロー浴槽が生む本物の心地良さに包まれ、あなたを極上のくつろぎへ誘います。



7浴槽の胴の部分は、まず平板を溶接して筒のような形に。8上面をカールさせて成型し、さらに底面を溶接。9取り付け手すりには人間の手で研磨を行う。微妙な感覚が必要な、職人の仕事だ。10洗い場パンには素焼きのタイルが張られる。目地埋めはまるで左官職人のような職人作業だ。11タカラスタンダードのショールームは全国170か所。12地方都市にも数多く存在しているため、気軽に見学することができる。

出荷される。「ぴったりサイズ」はそれぞれの住宅に合ったサイズのバスをひとつずつ作るため、レーザー切断機などの最新の設備と、溶接や曲げ加工など熟練のクラフトマンの腕が必要な商品になっています。そのため、必ずしも効率の良い商品とは言えませんが、現在では生産工程の合理化を進め、よりお求めやすい価格で提供することができるとなりました。柱や梁のある浴室

のリフォームは、施工前より有効スペースが狭くなるのが当たり前でしたが、当社の「ぴったりサイズ」なら、最大限に活用できます。戸建てはもちろん、都市部の集合住宅でもぜひ活用していただければと思います」(中野さん)

リフォーム業界に革命を起こしつつある、タカラスタンダードの「ぴったりサイズシステムバス」。バスルームのリフォーム現場には注目の商品といえそうです。

れるのもタカラスタンダードの特徴だ。「素焼きのタイルはすべらず、耐加重性に優れ、さらに洗うのが簡単です。デッキブラシでゴシゴシ洗えるため、車椅子などの介助用品もそのままバスルーム・シャワールームに入れるという利点があります」(タカラスタンダード株式会社三島工場生産課長代理・中野安彦さん)

「技術面では独自に開発した、エポキシ系の樹脂で目地を埋めています。硬化すると水を吸わず、若干伸び縮みをする柔軟性がありますので、縮みながら固まるモルタルに対し、目地切れの心配がありません」(三



タカラスタンダード株式会社 三島工場生産課長 三宅有さん



タカラスタンダード株式会社 三島工場工場長 両橋淳一さん



タカラスタンダード株式会社 三島工場生産課長代理 中野安彦さん

「底板はプレスラインで製造していますが、胴板は溶接、コーナーの張り出し、上面のカールなどをほぼ人の手で行っています。溶接した箇所はロボットが研磨をしていますが、仕上げは必ず人の手で行います。一方で手すりの溶接後の研磨は、人の手で荒削りしたあと、ロボットが研磨を行っていきます。さらに細かいガラスビーズをエアの力で吹き付け、全体をキレイにするブラストという工程を経て完成です」(同)

こうしてできあがった浴槽は第二工場での独自の焼付塗装を行った上で保温力に優れた発泡ウレタンが吹き付けられ、洗い場なども組み付けられる。さらに長泉工場でも製造される壁パネルや配管などと合わせて

ほぼ手作業で加工や研磨が行われている浴槽の製造ライン

一方、浴槽は、多くの工程が手作業に近い形で行われている。

人・街・未来へ

